

系 統	2液型エポキシ樹脂系打継ぎ用接着剤
特 長	1) 超速硬コンクリートの超速硬化性に応じた、早期接着強度発現性を有する。 2) 新旧コンクリート、モルタルの打継ぎ接着性に優れる。 3) 湿潤面への接着性に優れる。
用 途	1) 既設コンクリートへの超速硬コンクリートの打継ぎ、嵩上げ用
配 合 比	主 剤：硬化剤 = 3：1 (重量比)
荷 姿	10kgセット (主剤/7.50kg、硬化剤/2.50kg)
外 観 性 状	主 剤…白色粘稠液状 硬化剤…淡黄色液状 混合物…白色粘稠液状

可使時間の目安

タ イ プ	通 年 用				
	5	10	15	20	25
温 度 [°C]	5	10	15	20	25
可 使 時 間 [分]	70	30	14	12	8
打 設 有 効 時 間 [分]	120	90	60	45	30

比 重	1.1～1.4 (硬化物)
標 準 使 用 量	0.8～1.2 kg/m ² (刷毛塗り)
貯 蔵 保 証 期 間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消 防 法 に よ る 区 分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
毒 物 及 び 劇 物 取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない
使 用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 計量して使用する場合、主剤を均一になるまで混合してから計量すること。 2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) 刷毛、ゴムベラなどで打継ぎ面に塗布する。 4) 打設有効時間内に超速硬コンクリートを打設する。 5) コンクリート(モルタル)の養生を行う。
使 用 上 の 注 意	1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイトンス、汚れ、水分の除去) 2) 接着面に浮き水がある場合は、浮き水を除去する。 3) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 4) 可使時間内に塗布作業を終了する。 5) シンナーや水を混入して使用しない。 6) 可使時間が短いため、主剤、硬化剤を均一に混合したら、素早く塗布を行う。 7) 打設有効時間内に、超速硬コンクリートの打設を終了する。 8) 気温が25℃以上の場合は#202を使用する。

⚠ 注 意

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 健康上、注意を要する物質を含有しています。 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。 詳細については安全データシート(SDS)を参照してください。 |
|--|